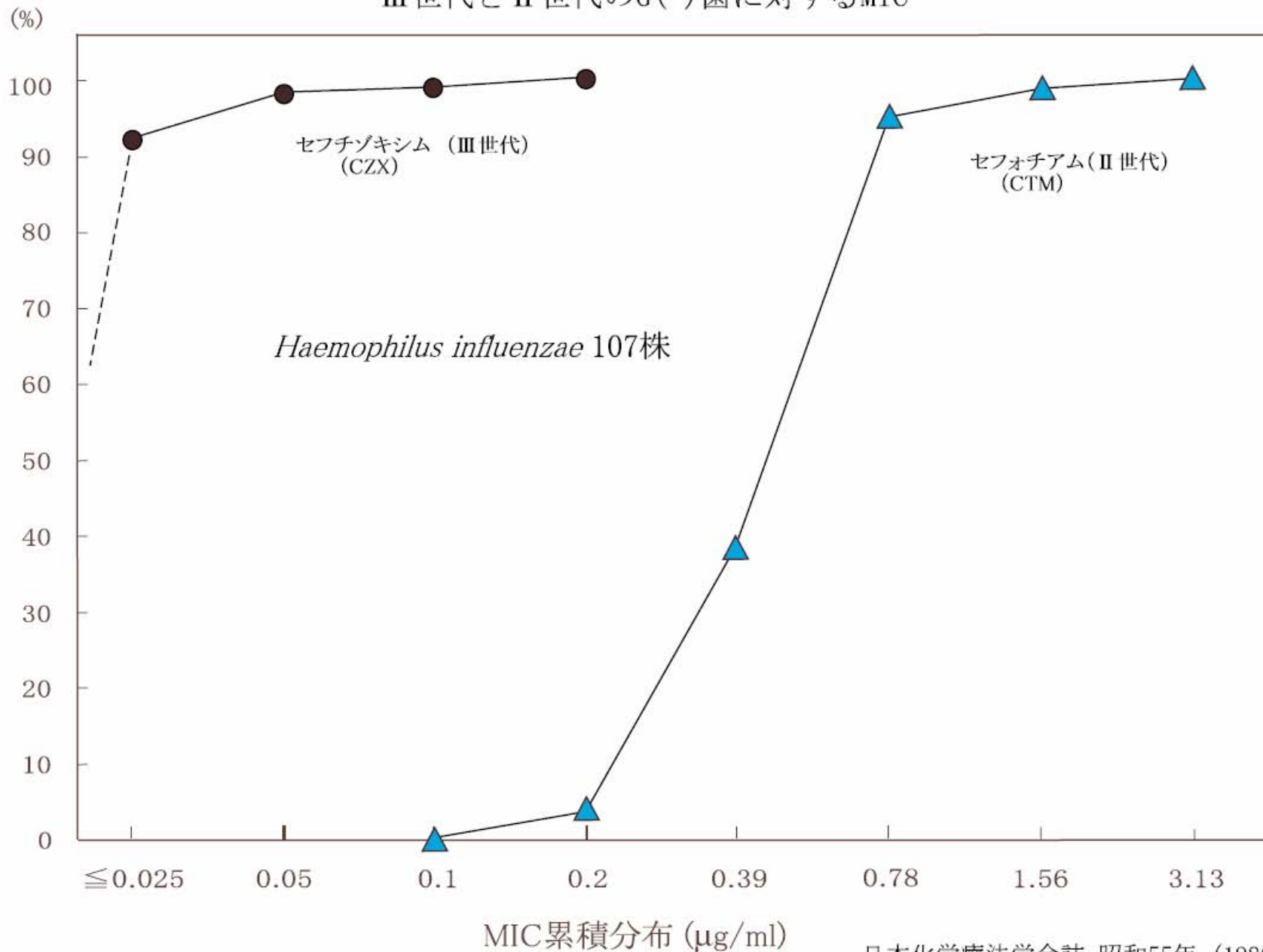


セフェム剤の世代分類

		G (+)		G (-)											
		I	II	I		II-1		II-2							
		黄色ブドウ菌	肺炎球菌 レンサ球菌 (A)	腸球菌	大腸菌	プロテウス (m)	肺炎桿菌	インフルエンザ菌	サイトロバクター	エンテロバクター	セラチア	緑膿菌	アシネト	バクテロイデス	
														(嫌気)	(商品名)
セフェム	世代														
I	1	○	○	○	○	○	○	○	△					○	セファメジン
II	2	○			○ ○ ○ △						△		○	セフメタゾン	
	3	△	○	○	○ ○ ○ ○						△		○	メイセリン	
	4	○	○	○	○ ○ ○ ○				○	○	△		○	パンスポリン	
	5	○	○	○	○ ○ ○ ○				△	○	△		○	フルマリン	
III	6	△	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						△	○	エポセリン		
	7	△	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	セフォペラジン		
	8	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	ロセフィン		
	9	△	△	△	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						△	○	シオマリン		
	10	△	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	ノイセフ・ケニセフ		
	11	△	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						△	○	セフォタックス		
	12	△	△	△	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	セマテタン		
	13	△	△	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	トミポラン・ケイブラソン		
	14	■	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						■	○	ベストコール		
	15	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						△	○	セバトレン・サンセファール		
	16	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	モダシン		
	17	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	マキシビーム		
	18	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○			
	19	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	ファーストシン		
	20	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	プロアクト・ケイテン		
カルバペネム	21	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	チエナム		
	22	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	カルベニン		
	23	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	メロベン		
	24	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						○	○	オメガシン		

○:適応、△:感受性菌有り、■:外用

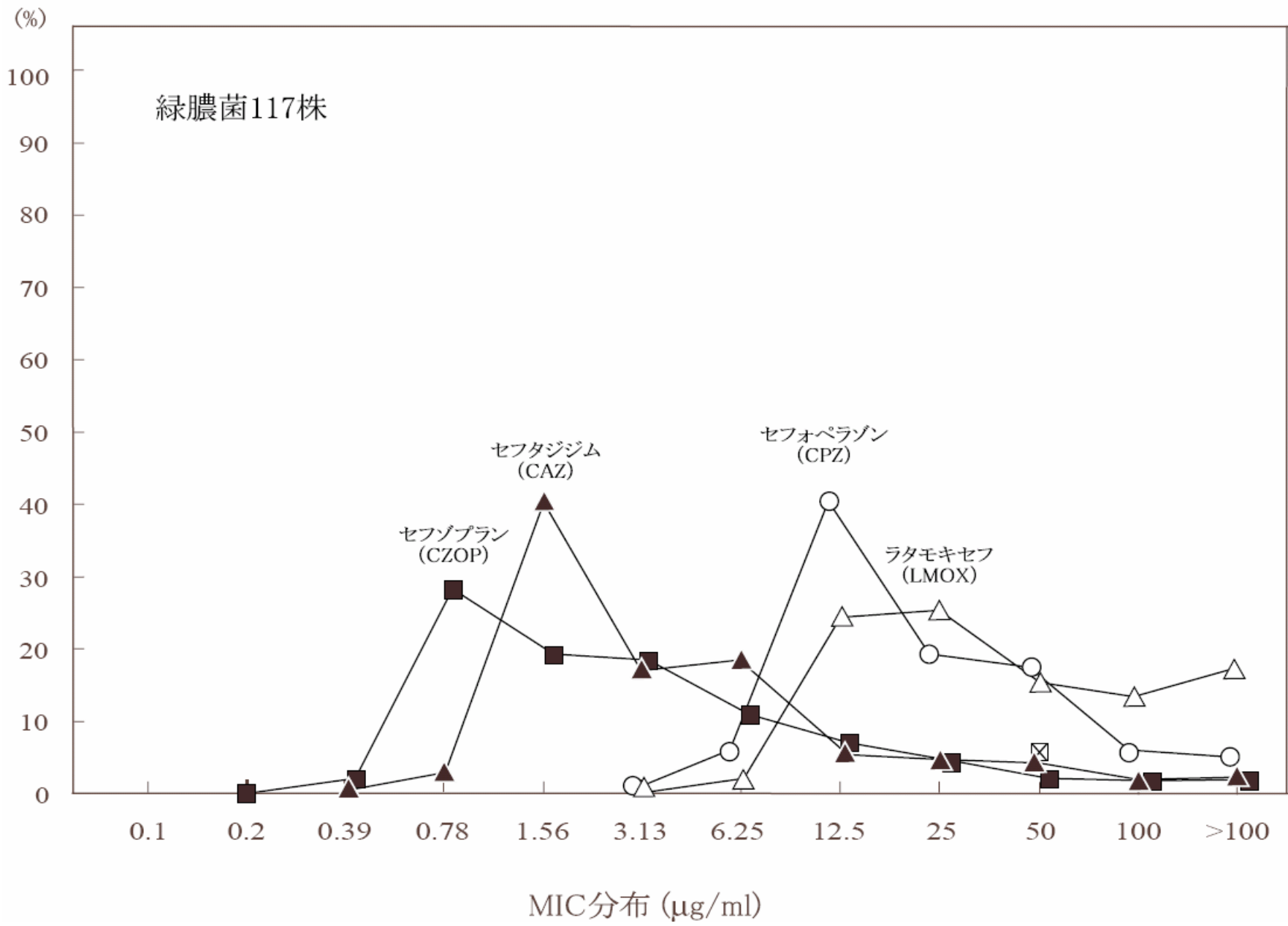
### Ⅲ世代とⅡ世代のG(-)菌に対するMIC

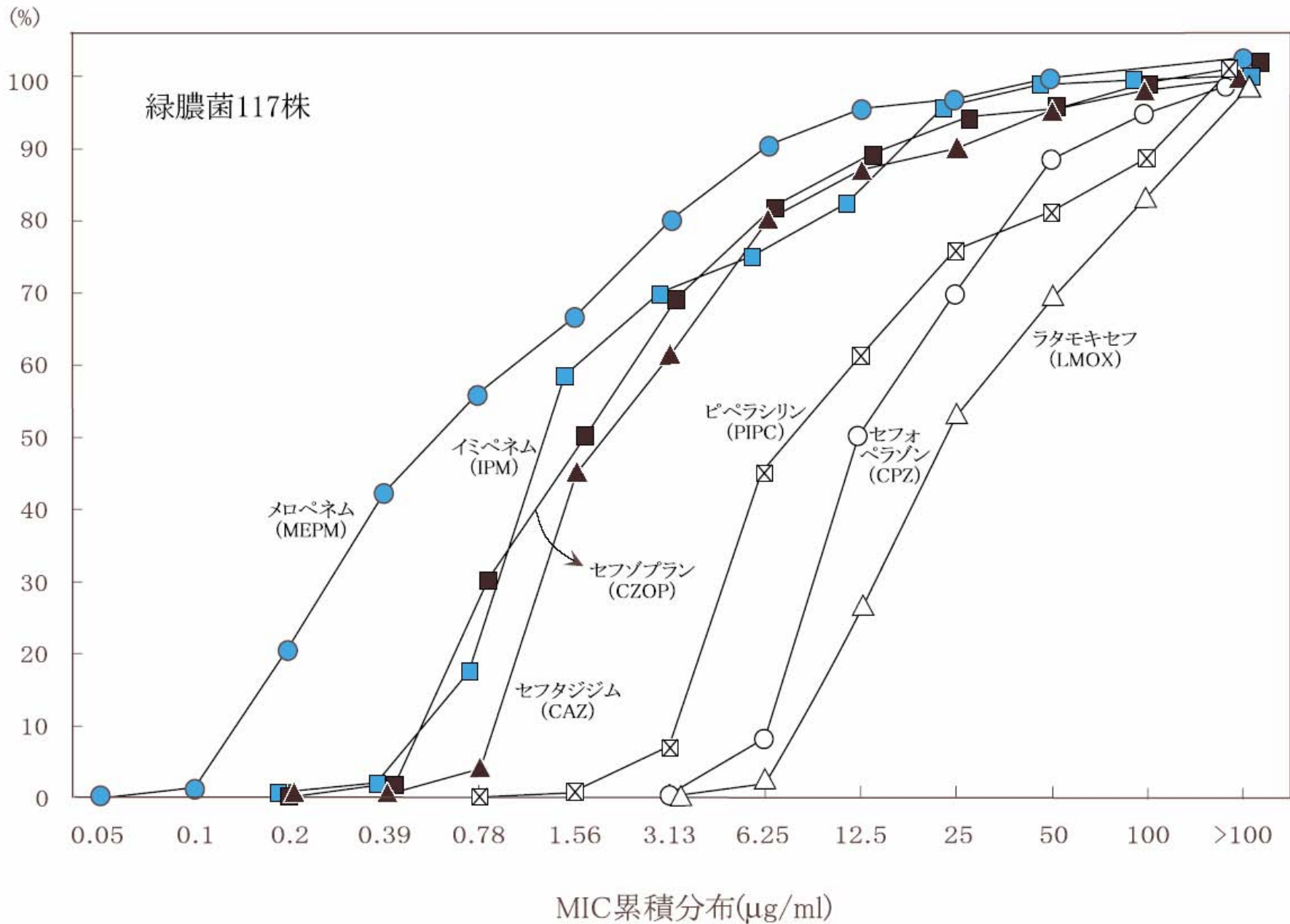


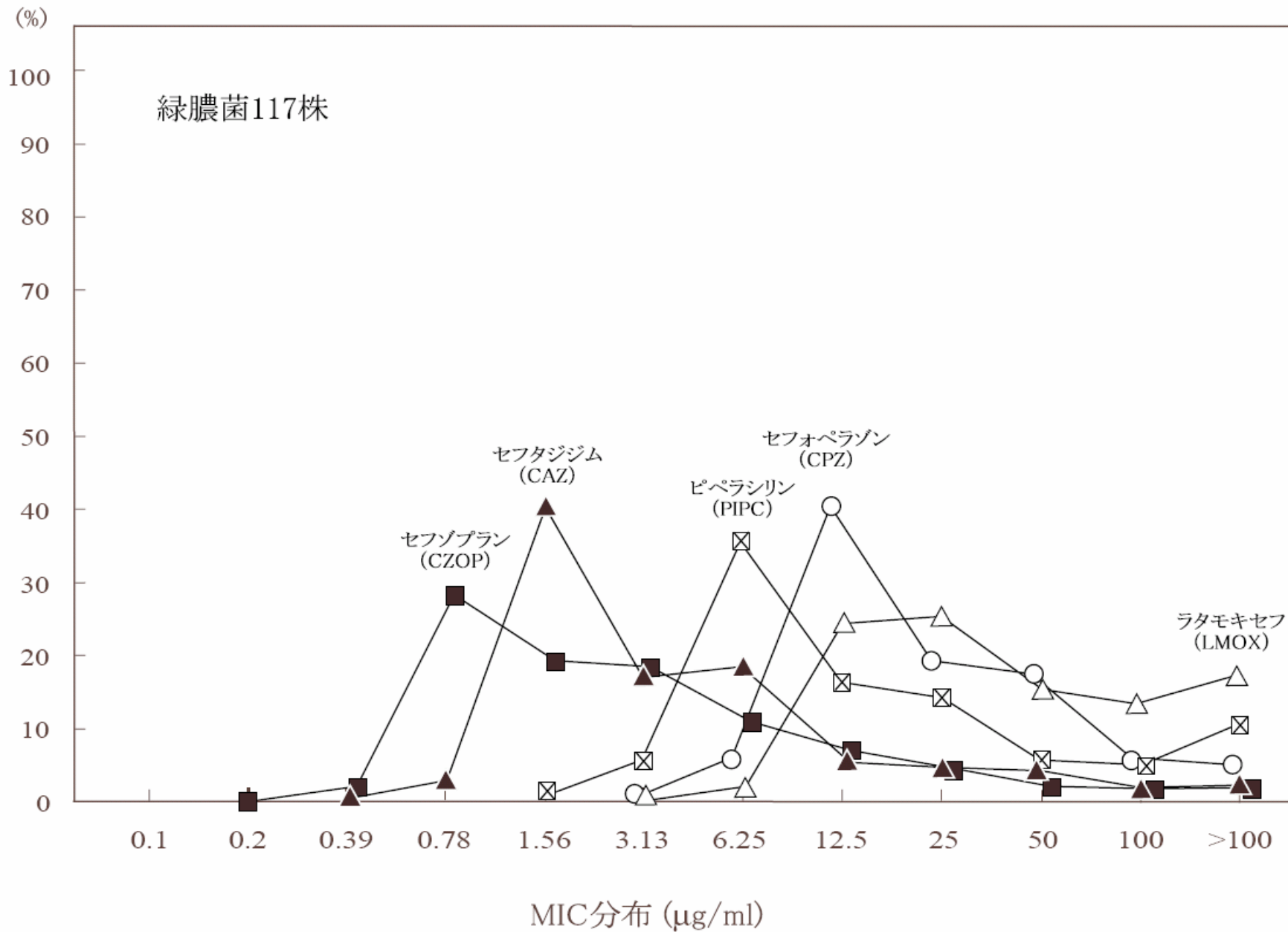
*Haemophilus influenzae* 107株

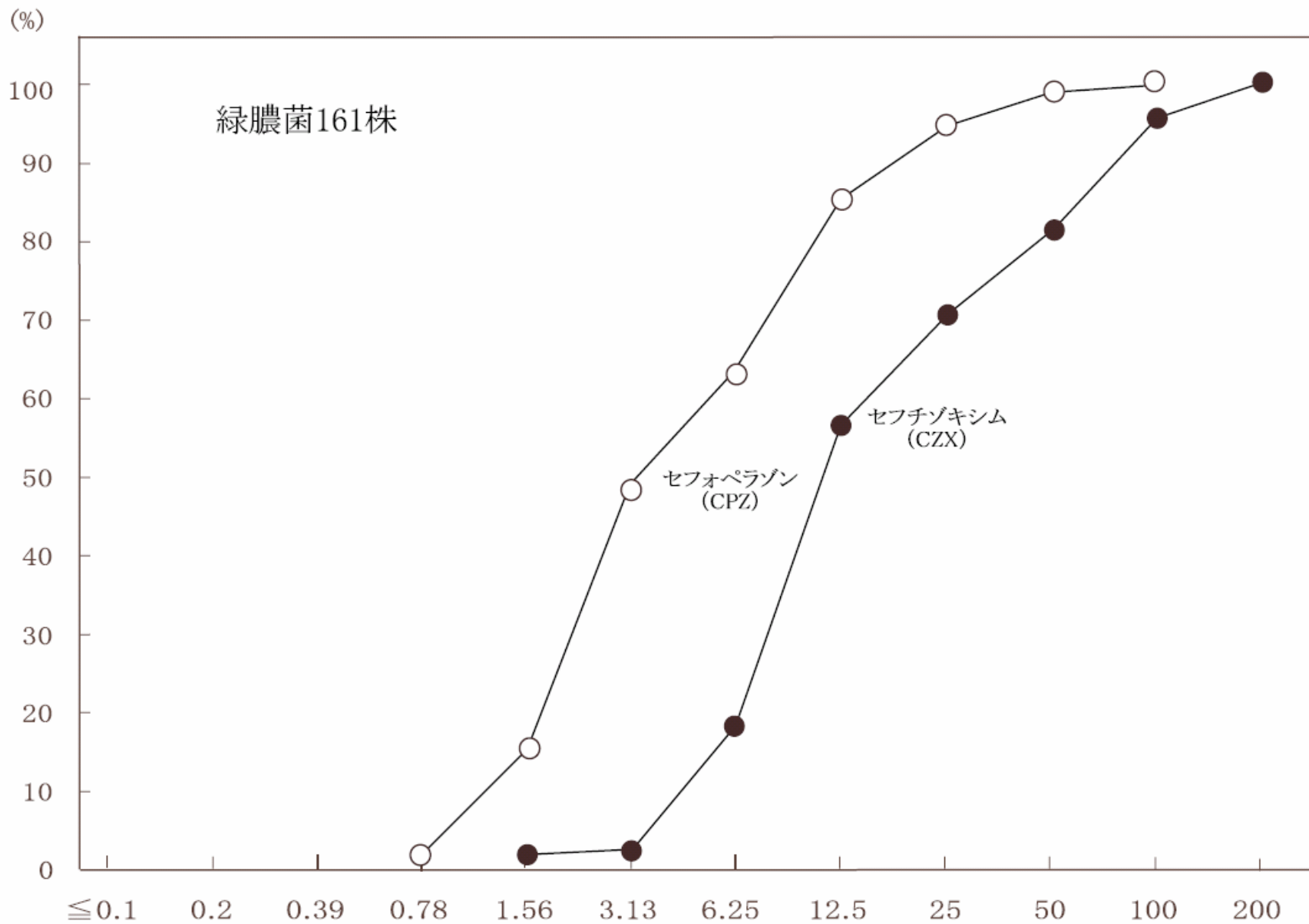
MIC累積分布 ( $\mu\text{g/ml}$ )











MIC累積分布 (µg/ml)

各種薬剤のグラム陰性菌に対するMIC90

世代	薬剤	MIC90 (μg/ml)													
		0.025	0.05	0.1	0.2	0.4	0.8	1.6	3.2	6.4	12.5	25	50	100	>100
ペニシリン	ABPC											□		△	○
	SBT/ABPC									□	△	○			
II	FMOX フロモックス			△	○						□	●		■	▲
	CTM セフォチアム					○	△						□	●	▲ ■
III	SBT/CPZ セフォペラゾン							○				●	■	⊠	
	LMOX ラタモクス					○	△					●	▲	■	⊠
	CAZ セフトアジジム					○	△			■		▲	●	⊠	
カルバペネム	IPM イミペネム			○	▲					■	□		⊠		

○ 大腸菌  
△ 肺炎桿菌  
□ プロテウス  
● サイトロバクター  
▲ エンテロバクター  
■ セラチア  
⊠ 緑膿菌